

広島市市民農園指定管理者の業務実施状況（平成 26 年度）の概要・評価

1 施設名及び指定管理者等

(1) 施設名及び所在地	広島市見張市民農園（広島市安佐北区白木町大字井原・大字小越） 広島市三田市民農園（広島市安佐北区白木町大字三田） 広島市三国市民農園（広島市安佐北区安佐町大字久地）
(2) 指定管理者等 （公募により選定）	(1) 名称及び所在地 公益財団法人広島市農林水産振興センター （広島市安佐北区深川八丁目 30 番 12 号） (2) 指定期間 平成 22 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日 (3) 指定管理料の限度額（5 年間分） 2,260 万円

2 実地調査の実施状況

区 分	内 容
実施年月日	平成 27 年 3 月 5 日（木）
実施内容	業務実施状況の確認、職員へのヒアリングを行った。

3 業務の実施状況

平成 26 年度の状況		市の 評価																								
(1) 管理業務の実施状況																										
ア	市民の平等利用の確保策の実施状況 (ア) 広島市市民農園条例等関係法令を遵守し、理由もなく市民の施設利用を拒んだり、不当な取扱いが生じないように、研修等により、職員に周知徹底を図り、市民の誰もが平等に利用できるように対応している。 (イ) 農園施設や空き区画状況、施設内で開催される都市農村交流イベント等の情報をホームページ等により提供している。	○																								
イ	事業の実施状況 次の事業を実施している。 (ア) 農作物の栽培体験のための場の提供 (イ) 都市と農村との交流の場の提供 (ウ) 農業及び農村に関する知識の普及啓発 (エ) 農業及び農村に関する情報の収集及び提供	○																								
ウ	維持管理業務等の実施状況 次の業務を実施している。 (ア) 農園の使用許可に関すること。 (イ) 市民農園における集会等の行為の許可に関すること。 (ウ) 市民農園の施設及び設備の維持管理に関すること。 (エ) その他市長が定める業務	○																								
(2) 指定管理料等の収支状況 平成 26 年度の状況		○																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区分</th> <th style="width: 20%;">計画 (ア)</th> <th style="width: 20%;">実績 (イ)</th> <th style="width: 45%;">差引 (イ) - (ア)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入 (a)</td> <td style="text-align: right;">1,328 万 3 千円</td> <td style="text-align: right;">1,129 万 8 千円</td> <td style="text-align: right;">△198 万 5 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">指定管理料</td> <td style="text-align: right;">464 万 6 千円</td> <td style="text-align: right;">464 万 6 千円</td> <td style="text-align: right;">0 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">利用料金</td> <td style="text-align: right;">863 万 7 千円</td> <td style="text-align: right;">665 万 2 千円</td> <td style="text-align: right;">△198 万 5 千円</td> </tr> <tr> <td>支出 (b)</td> <td style="text-align: right;">1,328 万 3 千円</td> <td style="text-align: right;">1,129 万 8 千円</td> <td style="text-align: right;">△198 万 5 千円</td> </tr> <tr> <td>差引 (a) - (b)</td> <td style="text-align: right;">0 千円</td> <td style="text-align: right;">0 千円</td> <td style="text-align: right;">0 千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	収入 (a)	1,328 万 3 千円	1,129 万 8 千円	△198 万 5 千円	指定管理料	464 万 6 千円	464 万 6 千円	0 千円	利用料金	863 万 7 千円	665 万 2 千円	△198 万 5 千円	支出 (b)	1,328 万 3 千円	1,129 万 8 千円	△198 万 5 千円	差引 (a) - (b)	0 千円	0 千円	0 千円	
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)																							
収入 (a)	1,328 万 3 千円	1,129 万 8 千円	△198 万 5 千円																							
指定管理料	464 万 6 千円	464 万 6 千円	0 千円																							
利用料金	863 万 7 千円	665 万 2 千円	△198 万 5 千円																							
支出 (b)	1,328 万 3 千円	1,129 万 8 千円	△198 万 5 千円																							
差引 (a) - (b)	0 千円	0 千円	0 千円																							

平成26年度の状況	市の評価
(3) その他	
<p>ア 利用者ニーズの把握及びそれを踏まえた管理運営の実施状況（指定管理者によるアンケートの実施等） 講習会やイベントの実施時に参加者アンケートを実施し、利用者ニーズを把握して施設管理や事業プログラムの改善に反映している。</p>	○
<p>イ 個人情報保護への対応状況 個人情報保護規程、個人情報保護方針及び個人情報に関する運用マニュアルを作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。</p>	○
<p>ウ 情報公開の実施状況 個人情報保護規程及び個人情報取扱特記事項を職員へ周知徹底することにより、適切に対応している。</p>	○
<p>エ 緊急事態、不法行為等への対応状況（防災、防犯などの安全対策を含む。） 緊急時の防犯・防災マニュアルを作成し、職員及び日常管理を行う地元の下三田地区・見張地区市民農園運営委員会委員への周知徹底を図っている。</p>	○
<p>オ 苦情・要望への対応状況 「苦情・要望対応マニュアル」を作成し、職員への周知徹底を図ることにより適切に対応している。具体的には、隣接区画の作物が区画の境界を越えて侵入してくるため対処してほしいとの苦情があり、入園者を指導したところ解決した。</p>	○
<p>カ 配置人員及び職員研修の実施状況等 (ア) 配置人員（4月1日現在） 6人（各農園には地元の市民農園運営委員会の委員を管理者として配置している。） (イ) 職員研修の実施状況 a 消防訓練（9月24日） b 救命講習会（10月2日） c 安全運転講習会（11月20日） d 倫理講習会（12月18日） (ウ) 労働基準法等の遵守状況 労働基準法等の遵守状況に関する自己点検の結果、賃金台帳の記載事項に漏れがあることなどが判明したが、速やかに是正が行われ、現在は遵守されている。</p>	×
<p>キ 自己評価の実施状況 評価基準を作成し、利用者アンケート調査を踏まえて、自己評価を行っている。 (ア) 幹部会での報告、評価（1回/月） (イ) 幹部による進行管理での報告、評価、課題検討（4回/年、四半期ごと）</p>	○
業務の実施状況の評価	B

4 施設の利用状況

平成26年度の状況				市の評価	特記事項
ア 利用者数等				C	見張市民農園が市中心部から遠いことや、利用料が安く身近な市民菜園を平成20年度から高陽地区など44か所に開園してきたことで、より気軽に利用できる環境が整ってきたこと、また、入園者の高齢化による退園等の影響により、利用者数が数値目標を達成しなかった。 今後は、広報活動の強化・充実や魅力ある自主事業の展開などにより利用者増を図るよう指示した。
目標利用者数 (ア)	利用者数実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	達成率 (イ) / (ア)		
1万5,360人	1万1,904人	△3,456人	77.5%		
※ 前年度実績 1万3,471人 (増減率△11.6%) イ 利用促進策等の実施状況 (ア) 広報等の充実 都市農村交流イベントや空き区画状況等の情報について、広報紙やホームページ、公民館等で提供した。 (イ) 指定管理者の提案により実施した取組 見張市民農園において、入園区画に隣接する空き区画に防草用ビニールシートを被覆するなど、入園者への不利益防止に努めた。 草花などの植栽を行い季節感のある環境づくりに努めた。 こまめに清掃するよう心がけ、安全で清潔感のある利用環境を維持できるよう施設管理を徹底した。 (ウ) 自主事業の実施 入園者の意見やニーズを組み入れながら、各種講習会を企画・実施した。 収穫祭では、各農園で体験イベント（イモ掘り、そば打ち体験等）を実施し、魅力づくりに努めた。					

5 利用者の満足度

アンケート調査の実施結果等	市の評価	特記事項
市が実施したアンケート調査結果（標本数152件）では、サービス内容などの満足度については、満足が55.5%、不満が4.8%であった。	B	講習会及びイベント（収穫祭等）に対する満足度評価は「ふつう」（39.7%）が多いため、魅力ある自主事業の展開などにより、満足度の向上を図るよう指示した。

6 評価

区 分	市の 評価	特記事項	
評価（5段階評価）	2	<p>労働基準法等の遵守状況に関する自己点検の結果、賃金台帳の記載事項に漏れがあることなどが判明したが、速やかに是正が行われ、現在は遵守されている。</p> <p>施設の利用状況が目標を達成していなかったことや、利用者の満足度についても「ふつう」の評価が多かったため、広報活動の強化・充実や魅力ある自主事業の展開などにより、利用者の増加及び満足度の向上を図るよう指示した。</p>	
	業務の実施状況		B
	施設の利用状況		C
	利用者の満足度	B	